

南部篤教授 主要業績

南部篤教授 主要業績

日
本
法
学
第
八
十
五
卷
第
四
号
(二〇二〇年三月)

【論文】

- 「コンピュータ犯罪の手口と法的対応」(板倉宏との共同執筆) 月刊企業法務 3 卷 6 号 (1987 年)
- 「刑事政策と公衆参加」 犯罪社会学研究 12 号 (1987 年)
- 「強制調査と国犯法—その起訴に至る手続と法的問題点—」(板倉宏との共同執筆) 税理 30 卷 11 号 (1987 年)
- 「フランスのコンピュータ犯罪と刑法」 法学紀要 29 卷 (1988 年)
- 「情報処理関連不正行為に関する 1988 年 1 月 5 日の法律第 88 - 19 号」(フランス刑法研究会「フランスにおけるコンピュータ犯罪 (3)」) 国学院法学 26 卷 1 号 (1988 年)
- 「租税刑罰の適用」(板倉宏との共同執筆) 税経通信 43 卷 9 号 (1988 年)
- 「コンピュータ犯罪と 1988 年のフランス刑法一部改正」 日本法学 55 卷 4 号 (1990 年)
- 「いわゆる改ざんテレホンカードと変造有価証券交付罪の成否」 法学紀要 32 卷 (1991 年)
- 「法人の刑罰強化とその意味」(板倉宏との共同執筆) 税務弘報 39 卷 13 号 (1991 年)
- 「フランス刑法における組織犯罪の規制」 日本法学 57 卷 4 号 (1992 年)
- 「脱税事犯と罰金刑のあり方」(板倉宏との共同執筆) 法律のひろば 45 卷 8 号 (1992 年)
- 「犯罪報道をめぐる問題とその法的側面」(板倉宏との共同執筆) 政経研究 29 卷 2 号 (1992 年)
- 「フランス新刑法典における法人処罰」(板倉宏との共同執筆) 研修 539 号 (1993 年)

- 「租税ほ脱犯処罰の現状とその問題点」(板倉宏との共同執筆) 税理 36 巻 6 号 (1993 年)
- 「経済活動と犯罪」(板倉宏との共同執筆) 宮澤浩一＝藤本哲也＝加藤久雄編『現代法学双書・犯罪学』(青林書院、1995 年)
- 「情報犯罪・情報をめぐる不正行為」(神例康博との共同執筆／板倉宏監修「委託研究報告書・情報セキュリティと法をめぐる現状・Ⅱ」)『セキュリティファイル』(日本コンピュータセキュリティ、1995 年)
- 「秘密の保護・情報の保護にかかわる法的課題」(神例康博との共同執筆／板倉宏監修「委託研究報告書・情報セキュリティと法をめぐる現状・Ⅲ」)『セキュリティファイル』日本コンピュータセキュリティ、1996 年)
- 「脱税告発事件における共謀共同正犯の適用」(板倉宏との共同執筆) 税理 39 巻 9 号 (1996 年)
- 「最近の違法取引・不正経理事件の特徴と問題点」(板倉宏との共同執筆) 税経通信 54 巻 1 号 (1999 年)
- 「電子メディアとわいせつ表現物の刑事規制—わいせつ画像情報の『わいせつ図画』性を中心に—」 法学紀要 40 巻別巻 (1999 年)
- 「わいせつ情報とわいせつ物頒布等の罪の客体」『現代社会型犯罪の諸問題 (板倉宏博士古稀祝賀論文集)』(勁草書房、2004 年)
- 「刑法における『物』と『情報』」 パソコンリテラシ 31 巻 3 号 (2006 年)
- 「『電子計算機使用詐欺』およびインターネット詐欺等の現状—詐欺をめぐる今日の日本の状況と問題点—」 編集代表永田誠＝フィリップ・クーニヒ『法律学的対話におけるドイツと日本』(信山社、2006 年)
- 「情報、電子データと物概念の変容」 日本法学 76 巻 4 号 (2011 年)
- 「コンピュータ・ネットワークに関連する犯罪と刑事立法 (1)、(2・完)」 日本法学 78 巻 2 号、78 巻 3 号 (2012 年、2013 年)
- 「わいせつ電磁的記録等送信頒布の意義」 板倉宏監修・沼野輝彦＝設楽裕文編『現代の判例と刑法理論の展開』(八千代出版、2014 年)

【判例研究】

- 「差入人と受刑者との関係が明らかでない場合と差入の許否に関する刑務所長の裁量権」(板倉宏との共同執筆) 日本法学 52 巻 3 号 (1987 年)
- 「磁気ディスクの複製行為に盗罪の成立が認められた事例—モンベリアル軽罪裁判所 1978 年 5 月 26 日判決—」(フランス刑法研究会「フランスにおけるコンピュータ犯罪(2)」) 国学院法学 25 巻 4 号 (1988 年)
- 「税関検査によるわいせつ表現物の輸入規制につき新たな判断が示された事例」 判例評論 599 号 (2009 年)
- 「刑法 175 条後段の罪における『販売の目的』の意義」 日本法学 74 巻 4 号 (2009 年)
- 「電気通信の送信によるわいせつな電磁的記録の『頒布』に当たるとされた事例」 法学教室 401 号 (2013 年)

【翻訳】

- 「米国の性に基づく雇用差別と法」(野木村忠邦との共訳) 法学紀要 26 巻 (1985 年)
- 「アメリカ法の観点からみたリクルート・コスモス事件」(板倉宏、神例康博、村松絵理との共訳) 法学紀要 33 巻 (1992 年)
- 「アメリカ合衆国における企業犯罪の捜査と訴追—生命、健康、安全に対する罪をめぐる近時の状況と展望—」(板倉宏、神例康博、野崎節子との共訳) 日本法学 58 巻 1 号 (1992 年)
- 『フランス新刑法典(法務資料第 452 号)』(共訳者:新倉修(代表)) (法曹会、1995 年)

【教科書】

- 『ホーンブック法学原理〔第 3 版〕』(共著) 澤木敬郎＝荒木伸怡＝南部篤・北樹出版 (2006 年)
- 『刑法総論 (Next シリーズ)』(共著) 設楽裕文＝南部篤編・弘文堂 (2018 年)

- 『法学入門』（共著） 山川一陽編・国際書院（1994 年）
- 『現代刑事法入門』（共著） 板倉宏編・東京法令出版（1997 年）
- 『スタッフ刑法総論』（共著） 船山泰範＝清水洋雄＝中村雄一編・辛夷社（1997 年）
- 『スタッフ刑事政策』（共著） 船山泰範＝清水洋雄＝中村雄一編・辛夷社（2000 年）
- 『刑法Ⅰ・刑法総論』（共著） 板倉宏＝設楽裕文＝南部篤・日本大学通信教育部（2001 年）
- 『刑事訴訟法』（共著） 板倉宏編・日本大学通信教育部（2002 年）
- 『ケースメソッド刑法総論』（共著） 船山泰範＝清水洋雄＝中村雄一編・不磨書房（2003 年）
- 『ケースメソッド刑法各論』（共著） 船山泰範＝清水洋雄＝中村雄一編・不磨書房（2003 年）
- 『ホーンブック新刑法総論』（共著） 船山泰範編・北樹出版（2008 年）
- 『ホーンブック新刑法各論』（共著） 船山泰範編・北樹出版（2008 年）
- 『刑法各論（Next シリーズ）』（共著） 沼野輝彦＝設楽裕文編・弘文堂（2017 年）

【その他】

- 『オリエンテーション法学部』（篠塚昭次＝板倉宏との分担執筆） 有斐閣（1991 年）
- 『論文試験・刑法総論』 船山泰範編・学陽書房（1992 年）
- 『別冊法学セミナー・司法試験シリーズ・刑法Ⅱ [各論]・第3版』 石川才顯＝船山泰範編・日本評論社（1994 年）
- 『ビジネス刑法入門』 板倉宏＝河上和雄編著・システムファイブ（1997 年）
- 『目で見る刑法教材』 板倉宏編・有斐閣（1997 年）
- 『詳説・新会社法の実務』 明石一秀＝須山伸一＝根田正樹編著・財経詳報社（2005 年）

- 『実務解説 会社法Q & A』 生駒和夫＝根田正樹＝須藤英章＝永井和之編・ぎょうせい（2006年）
- 『法学刑法3 演習（総論）』 設楽裕文編・信山社（2010年）
- 『法学刑法4 演習（各論）』 設楽裕文編・信山社（2010年）
- 『法学刑法5 判例インデックス』 設楽裕文編・信山社（2012年）
- 『刑法演習50選』 船山泰範編・北樹出版（2012年）
- 『演習ノート刑法総論〔第5版〕』 斉藤誠二＝船山泰範編・法学書院（2013年）

